



太陽グラビア有限会社
グラビア製版

デジタルとアナログの融合

Fusion of digital and analog.

製版会社として創業以来、社会の急激なデジタル化にも対応し、デジタルだけでなくアナログとの融合によってそれぞれの特徴を活かしたより高いクオリティの製品とサービスを提供している少数精鋭の会社です。経験と知恵を結集し、包装印刷の原点である「版」を創り続けています。

弊社では主にプラスチックフィルムやポリエチレン等の軟包装グラビア印刷用の版を製造しています。グラビア印刷用の版とは何？と思われる方が多いと思いますが、グラビア印刷で印刷された製品は私たちの周りに多く存在し誰もが目にする物です。例えば、スーパーやコンビニで見かけるお菓子や冷凍食品のパッケージの絵柄や写真、レジ袋や自治体のゴミ袋の文字やイラスト、ペットボトルのラベル、紙コップの絵柄、ホームセンターで見かける肥料の袋やセメント袋など、また壁紙や家具や家電の木目印刷等、様々な分野で用いられています。カレンダーの写真や写真集、美術書などにも写真画像の優れた再現性や広い色彩による濃淡の表現が優れた特性を活かしたグラビア印刷が用いられています。その印刷の基になる円筒状の凹版を製造している会社です。

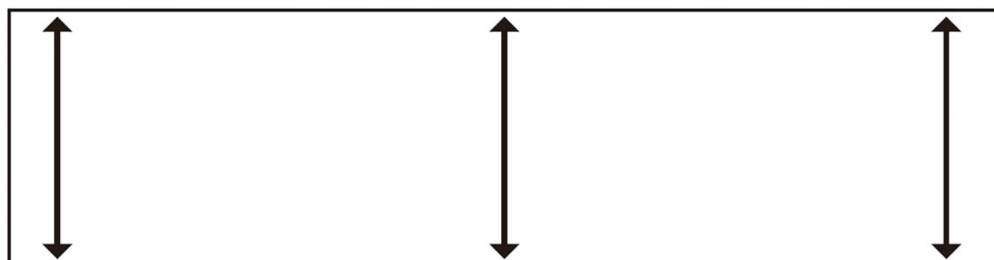




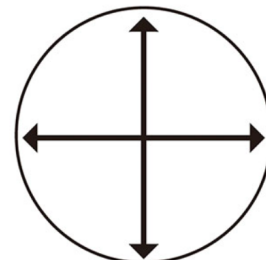
精度の高いシリンダー

真円度、円筒度 公差0.02mm以内

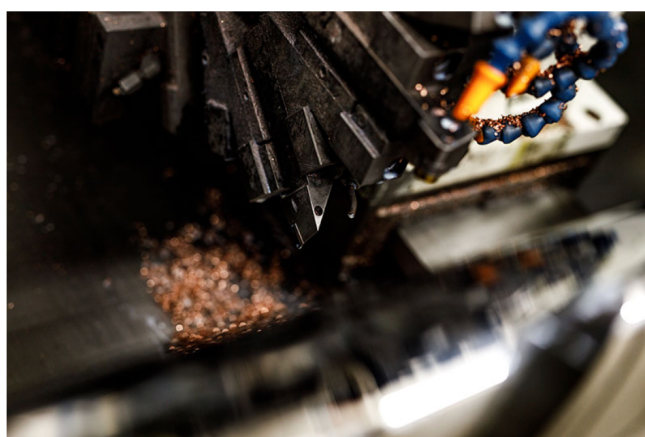
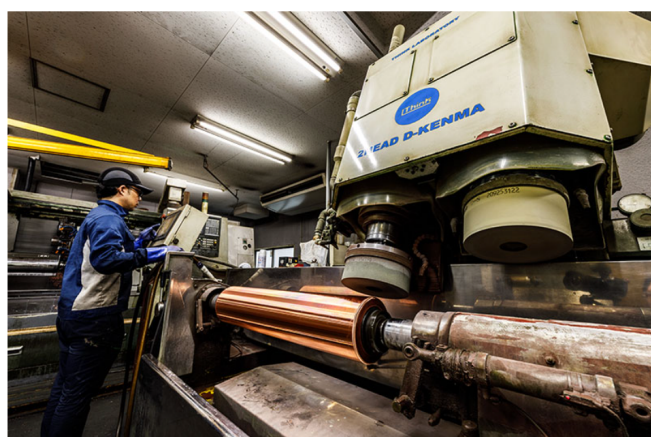
円筒度



真円度

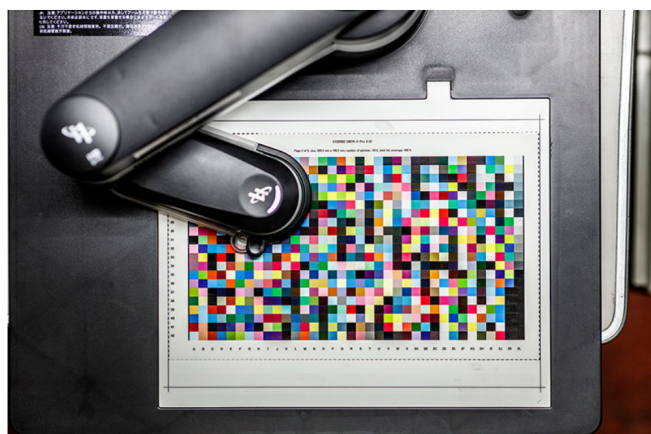


旧管の落版はNC旋盤を用い真円になるように落版します。新管の場合は精度の高い鉄芯を購入して使用しています。銅メッキ後の寸法調整もNC旋盤で精密に加工する事により精度の高い製品に仕上がります。



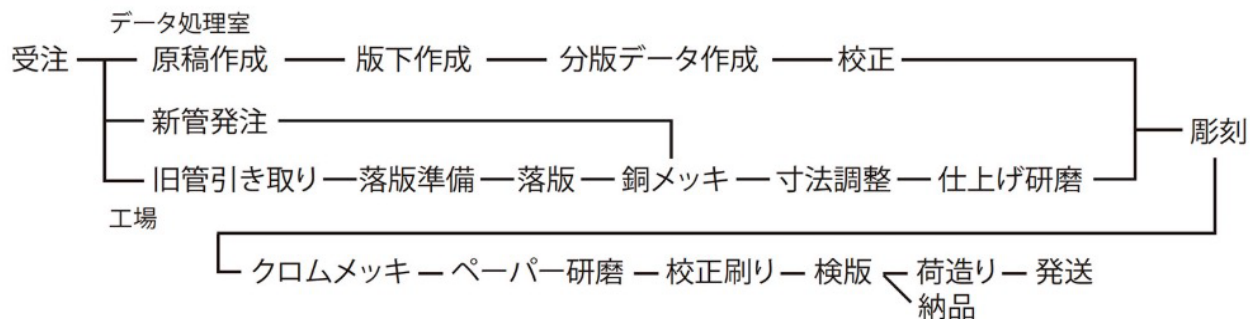
カラーマネジメント

各印刷会社ごとにプロセスカラーのインクパターンを登録しており、印刷の仕上がりに限りなく近い状態でのフィルム出力が可能になりました。色味の差異による印刷ロスや版のやり直しが低減できます。





製造工程



各工程の内容

データ作成

版下作成

お客様からいただいたデータや打ち合わせた原稿を基に、製版に適したデータに加工し版下を作成します。イメージを用紙で出力し、検品を行いデータや用紙で出校します。

分版データ作成

校了をいただいた版下のデータを専用のソフトに取り込み、製版に適したデータを作成します。実際の印刷をイメージしながらグラデーションや写真の色調を調整します。また、色の境界のすき間を防ぐ為にトラッピング処理（にげ処理）を施したり印刷に適した文字の太さや線の太さに加工を行います。



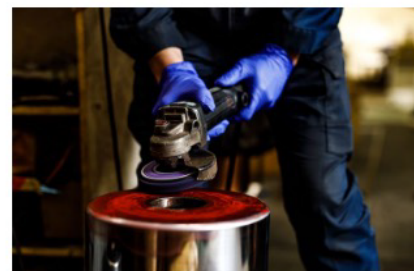
プロセスカラー色校正

印刷の仕上がりと同様になるようにフィルム出力のプリンターで色校正を行います。それぞれの印刷会社とのカラーマネジメントにより色の相違を無くしています。



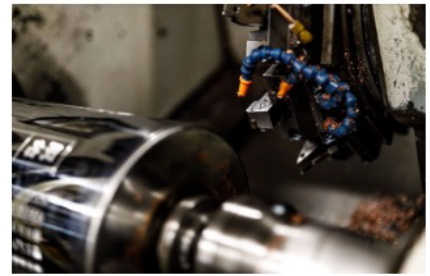
落版準備

お客様からお引き取りした印刷済みのシリンダーに付着したインキや錆を落とします。特に中心の穴に付着したインキや錆は後工程での落版時に不具合が生じますので入念に行います。



落版

使用済みの図柄を削り再利用する為に、NC旋盤で表面を適正な寸法に切削します。切削した後に砥石で研磨して滑らかな表面にします。



銅メッキ

落版したシリンダーに、3〜4ミクロンのニッケルメッキと150〜200ミクロンの銅メッキを施します。メッキ後の銅の性質を一定に保つ為に、メッキ液の組成管理は厳密に行っています。



寸法調整

銅メッキがついたシリンダーをNC旋盤で正式なサイズに切削します。仕上がり寸法、真円度、円筒度の公差が少ない正確な寸法のシリンダーを作成します。



仕上げ研磨

表面を鏡面に仕上げるために、1000番、6000番相当の砥石を使用し、グラビアシリンダーに最適な表面粗度になるように研磨機を使用し研磨します。最後に表面に付着した汚れ落としと表面の光沢を出すために細かい研磨剤で磨きます。



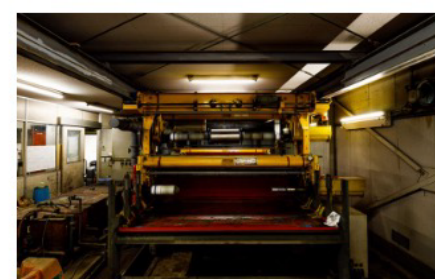
彫刻

ダイヤモンドスタイラスの振動により図柄を銅の表面に彫刻します。四角錐のインキポケットの形状によりインキの転移が良好で写真画像やグラデーションなどの繊細な色彩を印刷で表現する事が可能です。



クロムメッキ

彫刻されたシリンダーにクロムメッキを施します。表面の強化と印刷時の摩擦の低減のために良好な硬度になるように管理しています。



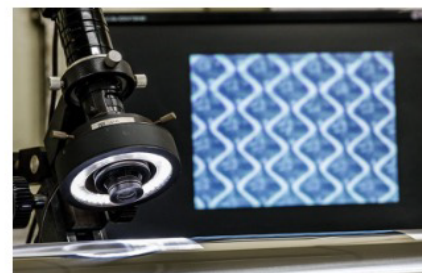
ペーパー研磨

クロムメッキが施されたシリンダーを研磨布で表面を研磨します。印刷時の地汚れやかぶりを防ぐために適正な表面粗度になるようにします。



検版

ペーパー研磨後、シリンダーの深度検査と表面状態の検品を行います。



校正刷り

試し印刷を行います。印刷スピードやインキ粘度を調整し、印刷物の色味に限りなく近づくようにして印刷時の調整やロスが無くなるようにしています。



荷造り・発送・納品

カバーを巻きキズが入らないようにして納品いたします。遠方のお客様の場合、不織布ロープとエアキャップで表面を養生して衝撃にも耐えられる状態で運送業者に委託しています。





会社案内
COMPANY

会社概要

商号 太陽グラビア有限会社

設立年月日 昭和37年5月12日

資本金 22,400,000円

代表者 代表取締役 松崎公一郎

年商 1億5000万円

社員数 12名

取引銀行 福岡銀行、福岡中央銀行

本社 〒812-0004 福岡市博多区榎田1-1-30
TEL 092-431-7175
FAX 092-451-3443

事業内容 グラビア印刷シリンダーの製造
パッケージデザイン
版下作成
その他グラビア製版に付随する業務全般

会社沿革

昭和37年5月	福岡市博多区清川に於いてグラビアシリンダーの製造及び販売を目的に創業。 当初資本金120万円
昭和40年9月	福岡市中央区六本松に移転。
昭和44年4月	福岡市博多区榎田1-1-18に移転。以後製版設備の増設を図る。
昭和48年7月	資本金240万円に増資
昭和58年7月	資本金740万円に増資
平成2年2月	福岡市博多区榎田1-1-30に表示変更
平成4年4月	事務所工場の改築拡張によりクロムメッキ設備一式の増設を図る。
平成9年4月	資本金2,240万円に増資
平成11年8月	画像処理部門の増設により販売力の強化を図る。
平成17年4月	工場を拡張し銅メッキライン、NC旋盤、研磨機を増設する。
平成20年11月	ヘリオの導入、カラーマネジメントを始める。
令和2年7月	NC旋盤を増設し、より精度の高い製品の製作が可能になる。

関連会社

松和産業株式会社	〒812-0857 福岡市博多区西月隈1-13-44 TEL 092-472-6979 FAX 092-412-1404 https://www.showa-industrial.co.jp/ 
株式会社松和ギフト	〒812-0857 福岡市博多区西月隈1-13-44 TEL 092-411-7131 FAX 092-412-1404 http://showa-gift.co.jp/enter.html 
株式会社春吉タクシー	〒812-0857 福岡市博多区西月隈1-13-47 TEL 092-411-7134 FAX 092-471-0997 https://haruyoshi-taxi.com/ 
有限会社周船寺タクシー	〒819-0373 福岡市西区田尻123-1 TEL 092-806-2402 FAX 092-806-2208 https://susenji-taxi.com/ 